

# 令和2年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立紀伊小学校

作成日

令和 3年 2月 19日

## 1 教育目標

『心豊かに たくましく生きる 子供を 育てる』

## 2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<p>*児童アンケートで「毎日の勉強がわかる」を全学年90%台にする(昨年度は、低学年:82.6%、高学年:90.3%)</p> <p>*保護者アンケート「家庭学習の習慣が身についている」を80%以上にする。(昨年度は、71%)</p> <p>*県学習到達度調査で各教科、平均正答率が県平均を上回る</p>	<p>*児童アンケートで「学校が楽しい」の割合が昨年度より増える(昨年度は全学年90%を超えていた)</p> <p>*保護者アンケートで「あいさつがよくてきている」を80%台に。(昨年度は71%)</p>	<p>*保護者アンケートで「早寝、早起き、朝ごはん」の定着90%にする(昨年度は80%)</p> <p>*体力の向上を目指し、個人で行える競技(縄跳びカード等)に取り組む</p>	<p>*保護者アンケートで「学校の様子ที่わかる」を90%台にする(昨年度は85.6%)</p> <p>*体験学習や出前授業など、外部講師や専門的な講師を招く(各学年数回)</p>
重点目標に対する	<p>○基礎学力の定着は重要である紀伊タイムの一層の充実を図ってほしい。</p> <p>○ICTを活用した授業や外国語等、教職員の授業力の向上を図ってほしい。</p> <p>○家庭学習の習慣化のための啓発が必要。</p>	<p>○感染症への差別等、人権教育は重要である。</p> <p>○自己肯定感や自尊感情が高まるような活動を行ってほしい。</p> <p>○他校園との交流を続け、違いを認め合い理解し合うの心情を育ててほしい。</p>	<p>○基本的な生活習慣の確立を図ることが大切である。</p> <p>○運動に親しむ機会、運動に取り組む時間の確保が必要である。(全校チャレンジの継続)</p> <p>○子供たちの危機回避能力育成が大事である。</p>	<p>○学校からの情報を積極的に発信してほしい。</p> <p>○保護者・地域からの意見を参考に、学校経営に生かしてほしい。</p> <p>○学校・家庭・地域の連携を深め協力して、子供たちを支えていきたい。</p>
取組状況に対する	<p>○研究授業を数多く計画・実施し、授業力向上にむけての意欲を感じる。</p> <p>○子供たちは落ち着いて授業に取り組み、発言も積極的である。</p> <p>○ICTや英語の授業など、専門性の必要な授業が増え、先生方大変さを感じる。</p>	<p>○スクールカウンセラーによる6年生への「ストレスマネジメント」の授業等、専門家による授業がよい。</p> <p>○集会等、力を合わせて誰かのために行う活動を通し、思いやりや感謝の気持ちを育み、良好な仲間づくりを行ってほしい。</p>	<p>○生活習慣の確立には家庭の協力が必要である。</p> <p>○交通安全教室や避難訓練等は、日々の学級指導等での継続が大切である。</p> <p>○休憩時間に外で活動する子供が多い。</p>	<p>○コロナ禍で交流や体験はむずかしかったと思う。その中でも、可能な範囲で子供たちに豊かな経験をさせている。</p> <p>○見守り活動では、地域の方の協力を得られた。</p>
取組の適切さの検証結果	<p>○授業参観や懇談会などの機会を増やし、保護者の理解や協力を図る。</p> <p>○授業に工夫を重ね、子供たちの集中力のアップにつなげてほしい。</p> <p>○先生の肯定的な評価や励ましは続けてほしい。</p>	<p>○すべての子も「学校が楽しい」と思える教育活動を行ってほしい。</p> <p>○個々の児童の実態把握に努め、支援や指導を行っている。目には見えていない困り感のある子にも焦点を当て、早期発見に努めてほしい。</p>	<p>○「早寝、早起き、朝ごはん」が身についているかは、学校だけでの課題解決は困難である。</p> <p>○工夫しながら楽しく体育の授業に取り組んでいる。</p> <p>○警察(交通安全課)にも協力をお願いした交通安全教室は大変良い。</p>	<p>○保護者の方に、地域の活動、見守り活動等をもっと知ってもらいたい。</p> <p>○リモート学習等の新たな取り組みにもチャレンジし、学習の幅が広がったように思う。</p>
改善方法に向けての意見	<p>○学力向上のために、引き続き研究授業に取り組んでほしい。</p> <p>○読書活動の一層の充実のため、図書室に司書教諭の配置をお願いしたい。</p>	<p>○自己肯定感や自尊感情を高めるため、一人一人が大切にされていると感じる言葉かけや励ましを行ってほしい。</p> <p>○他校園との交流を今後も継続してほしい。</p>	<p>○「早寝、早起き、朝ごはん」の啓発に一層努める。「健康観察表」のチェックを効果的に活用してはどうか。</p> <p>○全校チャレンジを来年度も継続して取り組んでほしい。OPTAや関係機関との連携をより深め、子供の安全確保に努めてほしい。</p>	<p>○今後も、学校・学級だより、ホームページ等で情報発信を続けてほしい。</p> <p>○「開かれた学校」「地域と共にある学校」づくりをさらに進めてほしい。</p>

## 3 その他のご意見

○教職員の仕事量が年々増えているように感じる。専科教員を増やし、校務を厳選し、教師が子供と向き合える時間の確保をお願いしたい。○南校舎は施設の老朽化が目立つ。特にトイレの改修をお願いしたい。○ICTの活用に向けて、情報モラルの指導や家庭におけるルール作り等の協力が必要である。○禁煙教室等は、保護者への啓発も大事である。○教室内や廊下等の子供たちの掲示物は子供たちの様子や頑張りがわかり工夫されている。